



Next Renaissance
地球市民会議

『世界基軸教育とは』

2021年7月16日

世界基軸教育とは

私たち人間が抱えている、あらゆる個人・組織・社会・世界のすべての問題の根本原因を明確にし、それらを一掃することができる完全学問を、全世界のすべての人々が学ぶ基軸となる教育とする。それが「世界基軸教育」である。

現在、経済分野では基軸通貨があり、国ごとの異なる通貨によって貿易が不可能になる状態を解決し、疎通・循環を可能にしているが、教育分野には基軸となる教育がない。それぞれの地域で国家主導の教育が行われ、言語も様々である。教育は国ごと、民族ごとに異なるため、国同士、民族同士の観点や判断基準の違い、さらには一人ひとりの観点や判断基準の違いにより、疎通・循環・調和が不可能な状態にある。その疎通・循環・調和を可能にするのが「世界基軸教育」である。

◎世界基軸教育を可能にする完全学問とは

今まで西洋が開発してきた科学技術を土台にした学問は、99.99%の不完全学問といえる。学問の王者である数学はすべてをイコールにしていく世界で、最後はすべてがイコールになって「1」になるのだが、「1とは何か？」が規定できていない。つまり、今までの学問は、絶対的な基準、不変の基準がないまま、条件によって変化する相対的な基準を土台に、様々な現象を解明してきた、ということになる。言い換えると、メモリが間違っているものさしを使って、すべてを説明しようとしてきたということである。基準点、出発がエラーなので、結果も当然エラーになる。人類が今まで学んできた学問は、そもそも基準点が不正確なまま蓄積されてきたのだ。

私たちNext Renaissance地球市民会議が「世界基軸教育」として提唱する、これからの時代に必要な100%の「完全学問」は、「1とは何か？」を規定することができ、それを絶対的な基準、不変の基準とすることで、今までのすべての学問を補完し、あらゆる自然現象・物理現象・意識現象・生命現象を融合、整理し、シンプルに説明することができる。

さらに、今までの学問は、いくら学んでも、自らの現実画面でさえ「理解できない・説明できない・統制できない・予測できない・期待できない」状態だったところから、完全学問では、1を基準に整理することで、「理解できる・説明できる・統制できる・予測できる・期待できる」ようになる。

なぜそれが可能なのか？それは、現象的なあらゆる問題の根本原因である「観点の問題」を発見することに成功し、その解決策である認識技術（nTech）の教育体系化の完成に成功したからである。

2045年にシンギュラリティを迎え科学技術は終焉となる。次の時代をけん引するのはこの認識技術、完全学問であると確信している。

◎ 完全学問が世界基軸教育になることで可能になること

● 人間の再定義

AI（人工知能）の急速な発展により、2045年にはAIが人間の知能を超えるシンギュラリティがくると言われている。さらには、AIやクローン人間など、様々な「人間」が生まれてくるポストヒューマン時代が訪れる時、人間のアイデンティティが問われるようになる。「人間とは何なのか？」と。アメリカの未来学者アルビン・トフラーも21世紀は「人間の再定義」が必要だと述べていたが、実際「人間の再定義」をしている人は世界中探してもどこにもいない。そんな中、完全学問では「1」を規定し、そこから人間を再定義する。今までの人間は「この体の範囲だけが自分である」と認識してきたが、それは「人間の脳と5感」によって生み出された錯覚に過ぎず、本来の人間は「1 そのもの」であるのだ、と。その「1」とは宇宙すべての存在を生み出す源泉動き。そのすべての存在を生み出す主体こそが本来の人間である。

● 文化DNAの進化

私たち人類は生命のDNAのほかに、他の生命体にはない人類独自の文化DNAがある。その文化DNAとは、「共通の視線を持ち、共通のターゲットに集中する」というもの。この文化DNAにより、人類は同じ目的を持つ者たちが集い、自分たちと他を分け、他を敵と定め、協力して敵を倒すことができるようになった。そして、人類は他の生命体に勝り、この地球上での覇者となり、科学技術を道具に進化し発展し続けきた。

しかし今、この文化DNAでの進化に限界が訪れている。それは、自分たちと他を分け、「自分たちは正しい、他は間違っている」という分離から出発するため、必ず衝突を起こし融合することができないという限界。同時に、ひとり一人の基準がバラバラなため、仲間内でも最終的には摩擦や衝突が起こり、団結することができないという限界である。つまり、今までの不完全な文化DNAが、終わりなき人類の争い、そして地球上のあらゆる問題を引き起こす原因となっている。今、人類はこの文化DNAの進化を起こす必要がある。

この不完全な文化DNAを補う完全な文化DNAとは、「共通の出発点を持つこと」。共通の出発点とは、AIのクラウドの様に、全人類が共通して持つクラウド・土台。共通の出発点を持つことで、共通の意味共有、共通の価値共有、共通の基準点共有、そして共通のシステム共有をすることが可能になる。共通の出発点を持つことで融合も可能となり、共通の視線、共通のターゲットを持つことは、WinWin-All Winのビジョンのもとでチームプレーをする人類へと進化する。

● NR Think Method による幸せ・成功

自転車走る道、自動車走る道、飛行機走る道、血液が走る道が明確にあるように、どんな個人も、どんな組織も、幸せ、成功を得るために、必ず通らなければならない「考えが走る道」が明々白々にある。それをNR Think Methodと呼ぶ。

※NR : NR Group

● 心の不安を解消

コロナパンデミックにより、全世界的に、健康問題、経済問題から派生する人間の心の不安が増加している。鬱や自殺の増加もその一つの表れだと言える。この現象によりはっきりしたことは、今までの科学技術を土台とした西洋の学問では、人間の心の不安を解消することはできない、ということだ。その限界を補い、人間の心の不安を解消できるのが、完全学問である。科学技術の終焉による次の時代をリードする認識技術でこの問題を解決できる

● 人間のDeep Learning

人類は誕生して以来、ずっと「脳、5感覚、そして暗記言語に依存した観察の蓄積による経験や知識」によって構築された不完全学問を学び、それをベースに、“高さの幸せ”を追求してきた。高さの幸せを追求する生き方は、「何かが足りない」という不足感の「×状態」を「○状態」に満たそうとする「成就動機の奴隷」の状態といえる。この終わりなき奴隷状態の生き方ではなく、今までの知識や教え方を補完するのが人間のDeep learningである。それは、すべての知識を大統合すること。

また、数学は違うものをすべてイコールにさせるものであり、すべての数式を全部統合すると結果的に「1」になる。その「1」の意味をわかるようになることが人間のDeep learningである。それは経験知識、帰納知識で理解できるものではなく、概念知識、演繹知識を通して理解していくもの。

宇宙の根源、世界の根源であり、すべてを統合できる「1」の源泉動きの意味を理解した時に、すべての因果、知識から自由になり、知識に支配されない大きな心の器になり、知能を楽しむ感覚を獲得できる。これを無知の完全性、オールゼロ化感覚、永遠不変の感覚、神秘神聖な感覚という。

Deep learningを通して心人間に生まれ変わった人類は、AIの目的関数を自由自在にプログラミングでき、AIの機能を楽しめる新人類になる。

● リテラシー技術

1年間の情報量が40ゼタバイトもある現代、私たちは何を基準にして、情報を処理し把握したらよいのでしょうか？（※ゼタは10の21乗）膨大な情報が溢れる今、情報リテラシーは必須の技術である。完全学問を活用したリテラシー技術は、宇宙自然の暗号解読法を活用し、今までの学問、歴史、そして様々な事件を、シンプルに解析することができるようになる技術である。

◎ どんなこと学ぶの？

- ・ すべての問題を生み出す根本問題
- ・ 人間の脳の認識のクセ
- ・ 病気の根本原因
- ・ コミュニケーションの歯車メカニズム
- ・ イノベーション、クリエイティビティ、気づきの原理
- ・ 現在の貨幣システムを補う、今ここ完全観察システム
- ・ 全体主義と個人主義の問題点を補う共同体主義とは
- ・ 宗教と科学の融合を可能にする美学とは
- ・ 絶望構造を明確にし、究極の絶望と究極の希望を融合する真の女性性
- ・ 意識の作動原理、コンピューターの作動原理、宇宙・世界の作動原理
など

◎ どこで学ぶことができるの？

★ Dignity2.0国際カンファレンス

<https://www.dignity2.org>

(世界基軸教育の論文募集を実施中。また当日は、NR地球市民会議が「世界基軸教育とは」を発表する学術大会を開催するほか、「世界基軸教育、世界基軸経済、世界基軸政治について深める場を開催する予定」)

1. まずは知る

- ・ 令和哲学カフェ <https://reiwaphilosophy.com>

2. 学び

- ・ NR JAPAN主催セミナー <https://www.nr-japan.co.jp/index.html>
- ・ nOU (nTech Online Univ.) <https://ntech-online-univ.jp> (オンラインでnTechの基礎を学べる)
- ・ Noh Jesu nTechマスター1day
https://reiwaphilosophy.com/workshop/?page_id=428 (nTech マスター1day 26年間

かけて開発されたnTechのエッセンスを1日で学べる。nTech開発者Noh Jesuが講師)

3. 実践・経営

- ・ 知のWorld Cup <https://wisdommatch.jp> (ゲームをしながら、世界基軸教育を習得できる)

4. Lifestyle

- ・ Noh Jesuリテラシーマガジン <https://www.literacy.noh-jesu.com>

5. コミュニティ

- ・ Noh Jesuオンラインサロン <https://www.salon.noh-jesu.com/3days>

◎地球市民会議の活動に賛同している団体・企業・世界基軸教育活用している企業

- ・ JeiGrid株式会社 <https://jeigrd.co.jp/>
- ・ 株式会社クリンピア <http://www.cleanpia.co.jp>
- ・ 特定非営利活動法人ピースビジネスライフスクール <http://www.pbls.or.jp>
- ・ 一般財団法人令和教育財団 <http://www.reiwa-ef.com/wp/>

◎セミナー受講者の感想動画

これまでに「世界基軸教育」を学んでいただいた皆さまの感想動画です。

※こちらの動画はHPよりご覧ください。

- ・ Paul Caswell ポール・キャズウェルさん (Weave The People 創設者)
- ・ Michael Le マイケル・レイさん (歯学博士PhD)
- ・ 关 宜姍/松室 佳恵さん (NR地球市民会議・中国代表)

2021年7月16日

Next Renaissance地球市民会議